

⑮ 主要地方道 宮津養父線（岩屋峠）防災・安全交付金事業 （与謝郡与謝野町岩屋地内）

主要地方道宮津養父線は、宮津市から兵庫県養父市に至る幹線道路で、府県間の交流・連携と沿線地域の生活や経済活動を担う重要な路線です。

当該区間は、線形不良、急勾配区間が存在し、異常気象時には通行規制が生じる箇所です。また、「海の京都」構想周遊ルートとしても利用されていますが、大型バスのすれ違いや特に冬期積雪時の通行に支障を来している状態です。

このため、バイパスを整備することにより、線形不良を解消し、車両の安全性・走行性を向上させるものです。

令和3年度は、引き続き第1工区の道路築造工事と、新たに第2工区的设计及び土質調査等を実施します。

◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H26～ 事業延長：1,200m（バイパス） 幅員：5.5（9.75）m 総事業費：800百万円	事業概要：測量・設計 用地補償 道路築造工事 事業費：557百万円	事業概要：道路築造工事 詳細設計、土質調査、 橋梁予備設計、 用地測量 事業費：145百万円

◎事業効果

○バイパス道路の整備により車両の円滑な通行が可能となり、車両が安全に通行できます。

○特に冬期の安全性・走行性が向上します。

